



# たかし

5月号

令和3年5月10日

杉並区立高井戸第四小学校特別支援教室拠点校  
たかし教室直通 03-5336-9522

新年度が始まり、1か月が過ぎました。各校では、進級、クラス替え、新しい先生や新しい友達との出会い……。子供たちは、環境の変化がある中で頑張りと緊張が続き、知らず知らずのうちに心身に疲れがたまっているかもしれません。ご家庭でのお子さんの様子をどうぞ注意深く見守ってください。気になることがありましたら、ご相談ください。

そして、時には学校以外のことを話題に会話を楽しんだり、趣味に打ち込んだりすることもいいかもしれません。コロナ禍の大変な状況ではありますが、オンとオフの切り替えが大切です。

## 高四小エリア5～6月の予定

◇6月1日（火）～4日（金） 保護者個人面談（今年度新規入室以外の方）

※ 面談日時は、個別にご連絡いたします。

※ この期間は、指導はお休みにさせていただきます。



## 実践紹介「ホワイトボードの活用」

◇高四小エリア各校の特別支援教室では、小集団学習「みんなの時間」のはじめに「スピーチ」の時間を設けています。内容は、楽しかったことや楽しみなこと、いろいろな出来事、自分のはまっていることなどをテーマに、子供たちが2～3分程度にまとめてスピーチするものです。

◇その際、子供たちの多くはA3版程度のホワイトボードを活用しています。活用の仕方は……、

- 言葉では言い表しにくいことや、特に強調したいことを、絵や図にしている
- 話すことよりも文を書く方が伝えやすい場合は、文章を書きこむ
- クイズなどを入れて、話をわかりやすく楽しくする など

◇話す側は、どのようにしたらみんなにわかりやすく伝わるかを考えることができますし、聞く側は、耳からだけで聞き取るよりも、視覚からも情報が入るので、よりわかりやすくなります。

◇また、書くことを苦手に行っている子供にとっても、ホワイトボードの活用はとても効果的です。ノートやプリントなどの紙に鉛筆で書くより、ホワイトボードにペンで書くときの方が書き味がなめらかになります。書いたものを消すときも簡単です。（ちなみに、書くことが苦手な場合は、実は消すことも苦手で、消すときに紙がぐちゃぐちになり、ますます書くことが嫌になるようです）書く機会を多く作るためにも、ホワイトボードは大変役立っています。

（裏面へ）

## 5月の学習予定



### ◎小集団学習「みんなの時間」

#### 「こんなとききみならどうする？」

- いろいろな場面や状況にどのように対応するか、自分なりの考えをもつ。
- 自分と友達との考えの違いを大切にし、認め合う。
- 言葉を通じた関わり合いにより、コミュニケーションを楽しむ。

#### 「思い出スピーチ～連休中にあったこと～」

- 経験したり感じたりしたことを、順序立ててまとめて聞き手にわかりやすく話す。
- 友だちの話を聞いて、話した事柄について共感する。
- 言葉を通じた関わり合いにより、コミュニケーションを楽しむ。

#### 「スリーヒントクイズ」

- 「答え」に必要な情報を考える。
- 聞く意識を高めながら、聞いたことを記憶し、情報を整理して類推する。
- お互いに話したり聞いたりしながら、コミュニケーションを楽しむ。

#### 「よく聞いて記憶する」

- 集中して友だちの言葉を聞き取り、聞いた内容を一時的に記憶しておきながら活動する。
- ルールを理解し守りながら、対人スキルやマナーを意識し、友だちとの関わりを楽しむ。

### ◎個別学習「じぶんの時間」 目標や活動の内容、その他

